

音の魔法`倍音音楽、と
究極の話芸`講談、が織り成す
奇跡のコレボレーション

倍音 と 講談

田辺 鶴英
尾引 浩志

〔講談師〕

〔倍音音楽家〕

2023年

4月27日 〔木〕

7月20日 〔木〕

9月21日 〔木〕

全日程

開演 18:30 開場 18:00

お江戸両国亭

■出演

田辺鶴英 尾引浩志 田辺一記

※出演者は都合により変更する場合があります。予めご了承下さい。

■木戸銭

当日 4,000円 前売 3,500円

主催：田辺企画事務局 写真：ヤナガワゴーツ! 音響：波動スピーカー (株)フォーチュン

倍音と講談



田辺 鶴英 Tanabe Kakuei

講談師(真打)

1955年11月22日北海道函館市生まれ。地元小中学校卒業。札幌藤女子短期大学別科卒業。19歳のとき母が死亡。心の空白を埋めるためインド・インドネシア・沖縄に旅立つ。帰国後、陶芸家、草間彌生助手。女優を目指すも、成就せず断念。夫と出会い結婚、出産、子育ての後、義母が倒れ3年間の介護。義母の死後、1990年9月、夢の中に田辺一鶴が出現。一ヶ月後、新聞に田辺一鶴の「講談修羅場道場開講」の記事。「これだ!」と心を揺さぶられ飛んで行く。2005年認知症義父を在宅介護、2011年に在宅看取り。三度の介護の実体験を元にした『介護講談』は大好評で、日本全国で講演を行っている。2016年には実演を収録した「田辺鶴英の「介護講談」」として熊猫堂により映画化。同作品は2017年5月「田辺鶴英の『介護講談』」がジャパンフィルム・フェスティバル In LA 2017でベスト・ドキュメンタリー賞を受賞。



尾引 浩志 Obiki Hiroshi

倍音音楽家

南シベリア 共和国に伝わる倍音唱法「ホーメイ」、手のひらに入る小さな倍音楽器「口琴」などを操る倍音音楽家。倍音楽団「倍音S」(バイオンズ)の活動を経て、2006年にはNHK教育テレビの幼児向け音楽番組「あいので」にレギュラー出演、話題を呼ぶ。2016年、音を「醸す」楽団「KAMOSU」結成し、絶賛醸し中!。2020年には、「オケショール」などの楽器製作にも着手。ジャンルも国境も飛び越えて活動中。

田辺 鶴英
尾引 浩志

倍音音楽とは? ホーメイという南シベリアアトツバ共和国に伝わる倍音唱法。日本では「喉歌」「一人二重唱」などと呼ばれる様に、喉を締めて声の倍音成分を強調し、さらに口腔内をコントロールして一度に二つ以上の音程で歌う。時に果てしなく広がる草原を思わせ、時に大地に根差しながら宇宙と交信するかの様な不思議な音色を響かせる。その発声は日本の濁声、サビ声にも通づる。

2023年 4月27日 日曜日

開演 18:30 (開場 18:00)

7月20日 日曜日

開演 18:30 (開場 18:00)

9月21日 日曜日

開演 18:30 (開場 18:00)

■出演 田辺鶴英 尾引浩志 田辺一記 ■木戸銭 当日 4,000円 前売 3,500円

※出演者は都合により変更する場合があります。予めご了承下さい。

ご予約・お問合せ メールまたはお電話でお申し込みください

✉ koudan.kakuei@gmail.com

☎ 03-3399-9168 (鶴英)

※マスク着用、検温、手指の消毒にご協力をお願い致します。

※体調不良の方はご来場をお控え下さい。

※座席数は政府のガイドラインに沿って開催致します。



お江戸両国亭 〒130-0026 東京都墨田区両国 4-30-4 両国武蔵野マンション1F